

内閣総理大臣の諮問機関である規制改革会議 農林水産業タスクフォースにおきましては、我が国の林業が活性化し、森林の有する多面的機能を最大限に発揮するためには、中長期的な制度設計のもと、持続的な林業経営を可能とする森林インフラの整備が喫緊の課題であると認識しており、現場本位での森林インフラの確立に向けて、調査・審議に取り組んでいる所であります。

こうした課題認識に立ち、都道府県における森林・林業の実態を把握し、必要な規制改革を検討するにあたっての論点整理を目的として、任意回答でのアンケート調査を実施しました。

今般、当該調査結果をとりまとめましたので、公表致します。

1 . 調査概要

(1) 調査目的

都道府県における森林・林業の実態を把握し、必要な規制改革を検討するにあたっての論点整理を目的として、任意回答でのアンケートを実施

(2) 調査対象

47 都道府県の森林整備・林業担当部課において、現場業務に携わる者

(3) 調査手法

調査票の郵送によるアンケート

(4) 調査実施時期

平成 21 年 8 月 27 日～平成 21 年 9 月 11 日

(5) 回答状況

44 都道府県より回収（回収率：93.6%）

2 . 調査結果

添付資料のとおり

(添付資料)

別添 1 「都道府県の森林・林業に関するアンケート結果【概要版】」

別添 2 「都道府県の森林・林業に関するアンケート結果【詳細版】」

以上、ご不明な点等ございましたら、以下の問い合わせ先までお願いいたします。

(連絡先)

内閣府 規制改革推進室

参事官補佐 渡辺 大

同 広沢 将之

TEL :03-5501-2065、FAX:03-3504-0651